

令和3年度4月補正予算（案）概要

1. 各会計予算額一覧	1
2. 4月補正予算主要事業一覧	2～15
3. 基金の状況（見込み）	16



高 岐 市

令和3年度各岐市各会計予算額一覧

○一般会計、特別会計

(単位:千円)

会計名		現計予算額	4月補正予算額(案)	補正後予算額(案)	
一般会計		21,820,000	431,500	22,251,500	
特別会計	国民健康 保険事業 特別会計	事業勘定	3,770,649	3,770,649	
		診療施設勘定	49,536	49,536	
		計	3,820,185	3,820,185	
	後期高齢者医療事業特別会計		364,527		364,527
	介護保険 事業特別 会計	保険事業勘定	3,652,039		3,652,039
		介護サービス事業勘定	39,117		39,117
		計	3,691,156		3,691,156
	下水道事業特別会計		334,818		334,818
	三島航路事業特別会計		113,829		113,829
	農業機械銀行特別会計		102,234		102,234
合計		8,426,749		8,426,749	
一般会計、特別会計の合計		30,246,749	431,500	30,678,249	

○企業会計

(単位:千円)

会計名	内訳	現計予算額	4月補正予算額(案)	補正後予算額(案)
水道事業会計	収益的収入	724,277		724,277
	収益的支出	807,810		807,810
	資本的収入	142,318		142,318
	資本的支出	373,303		373,303

歳出予算事業概要書

令和3年度 001 一般会計
現年 1号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	所屬	0105054000-0000	SDGs 未来課	
事業	大	0011 自治体SDGsモデル事業費				区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額
	中				事業費	△7,150	27,180	20,030	
	小				財源内訳	国庫支出金	△3,575	13,310	9,735
	細					県支出金			
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31			新規・継続	新規	地方債			
経費区分	経常的経費			事業の種類		その他			
補助単独区分		目的区分	総-総-その他			一般財源	△3,575	13,870	10,295

【事業概要】

○根拠法令
地方創生推進交付金要綱

○事業の目的
本市は、平成30年度に内閣総理大臣から「SDGs 未来都市・自治体モデル事業」の選定を受け、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取組を実施し、地方創生の深化に繋げることを目的とする。
産官民連携対話会により、イノベーションに必要な思考を学習するなど、住民がぎ岐市の未来のために実現したい夢をかなえる仕組みづくりを確立する。

○事業概要
「自治体モデル事業」として、経済・社会・環境の三側面を統合的に取り組み、2030年のぎ岐市の将来像の実現に繋げる事業を実施する。
①経済…スマート農業
②社会…ぎ岐なみらい創りプロジェクト（高校生を対象としたイノベーション教育プログラム及び市民対話会）
③環境…環境ナッジ及び海洋教育（小中学生を対象とした環境教育プログラム）

○期待する事業効果・成果検証の方法
①経済
アスパラガス農家の省力化及び生産性向上、新規就農者獲得
②社会・環境
ぎ岐市民のSDGs認知度向上

○市の役割
①経済
少子高齢化や一次産業の衰退にある中、ぎ岐市の特産品であるアスパラガスのスマート農業に取り組み、農家の省力化及び生産性向上に努めることで、新たな担い手獲得（移住や新規就農者）に繋げる。
②社会・環境
市民対話会及び小中高生へのSDGs教育を通じて、市民へのSDGsの浸透を図る。

○近隣市町村の状況
現在、国を挙げてSDGsの推進を図っており、近隣市町村もその取組を進めている。

【国の動向】

【事業費内訳】

節	補正額	節	補正額
01 報酬		16 公有財産購入費	
02 給料		17 備品購入費	
03 職員手当等		18 負担金、補助及び交付金	
04 共済費		19 扶助費	
05 災害補償費		20 貸付金	
06 恩給及び退職年金		21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費		22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費		23 投資及び出資金	
09 交際費		24 積立金	
10 需用費		25 寄附金	
11 役務費		26 公課費	
12 委託料	△7,150	27 繰出金	
13 材料及び賃借料			
14 工事請負費			
15 原材料費		合 計	△7,150

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	15020101004	地方創生推進交付金	△3,575

令和3年度 001 一般会計
 現年 1号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0018 国境離島振興費	中 04 特定有人国境離島地域社会維持推進交付金事業(商工費)	小		
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	新規	臨・経
経費区分			事業の種類		
補助単独区分	補助事業		目的区分	商-その他	

所屬		0105060800-0000 商工振興課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額
事業費	60,000	240,000	300,000
財源内訳			
国庫支出金			
県支出金	50,000	200,000	250,000
地方債			
その他			
一般財源	10,000	40,000	50,000

【事業概要】

○根拠法令
 特定有人国境離島地域社会維持推進交付金交付要綱
 特定有人国境離島地域社会維持推進交付金事業実施要領
 香岐市雇用機会拡充事業補助金交付要綱

○事業の目的
 特定有人国境離島地域である香岐市内における持続的な居住が可能となる環境の整備を図ることを目的として、雇用増を伴う創業または事業拡大を行なう民間事業者等に対してその事業資金の一部を補助することにより、雇用機会の拡充を図ろうとするもの。

○事業概要
 雇用機会拡充事業補助金
 1. 区分 交付対象事業費の上限額(補助金上限額)
 創業 600万円(450万円)
 事業拡大 1,600万円(1,200万円)
 事業拡大 1,200万円(900万円) ※設備投資又は改修を伴わないもの・継続のもの
 2. 補助率
 国50%
 県12.5%
 市12.5%
 事業実施者25%

○期待する事業効果・成果検証の方法
 特定有人国境離島地域である香岐市内における持続的な居住が可能となる環境の整備を図ることを目的として、雇用増を伴う創業または事業拡大を行なう民間事業者等に対してその事業資金の一部を補助することにより、雇用機会の拡充を図ろうとするもの。

○市の役割
 ○近隣市町村の状況
 ○将来的な財政負担額の見込み
 ○増減理由
 令和3年度の事業について追加採択があったため、その所要の予算を計上する。
 補助金60,000千円(事業費80,000千円)
【内訳】
 ○補助金9,000千円×5件(事業拡大12,000千円×5件)
 ○補助金7,500千円×2件(事業拡大10,000千円×2件)

【事業費内訳】

節	補正額	節	補正額
01 報酬		16 公有財産購入費	
02 給料		17 備品購入費	
03 職員手当等		18 負担金、補助及び交付金	60,000
04 共済費		19 扶助費	
05 災害補償費		20 貸付金	
06 恩給及び退職年金		21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費		22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費		23 投資及び出資金	
09 交際費		24 積立金	
10 需用費		25 寄附金	
11 役務費		26 公課費	
12 委託料		27 繰出金	
13 使用料及び賃借料			
14 工事請負費			
15 原材料費		合計	60,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	16020101006	国境離島地域雇用機会拡充事業交付金	50,000

令和3年度 001 一般会計
 現年 1号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大	0019	テレワーク施設整備促進事業		
	中	02	地方創生テレワーク推進事業		
	小				
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	新規	臨・経
経費区分			事業の種類		
補助単独区分	補助事業		目的区分 総-総-その他		

所屬		0105054000-0000	SDGs 未来課		
財源内訳	区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額
			122,000		122,000
		国庫支出金	122,000		122,000
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	一般財源				

【事業概要】

○根拠法令
 地方創生テレワーク交付金制度要綱（令和3年2月9日府地創第34号）
 地方創生テレワーク交付金交付要綱（令和3年2月9日府地創第34号）

○事業の目的
 新型コロナウイルス感染症の拡大を契機として国民の意識・行動の変容がみられることを踏まえ、地方創生に資するテレワークを推進することで、地方への新しい人の流れを創出し、東京圏への一極集中是正、地方分散型の活力ある地域社会の実現を図ることを目的とする。

○事業概要
 ・ サテライトオフィス等開設支援事業（民間所有施設開設支援等）補助率：9/10
 補助上限額：（20人未満施設）3,000万円*2件、（50人未満施設）4,500万円*1件
 ・ 逆参勤交代構想モデル地方創生テレワーク推進事業
 逆参勤交代トライアルツアーの実施、丸の内プラチナ大学岩崎分校オンラインセミナー
 企業誘致イベントの開催、島内外を繋ぐコミュニケーターの育成

○期待する事業効果・成果検証の方法
 R6年度末KPI) サテライトオフィス等誘致数：15社、移住者：100人
 都市圏企業との交流加速による関係人口化や企業誘致等により、ビジネスによる地域課題解決、若者ニーズと雇用のミスマッチ解消、人口減少の抑制等の効果を期待。

○市の役割
 吉崎市全体のテレワーク環境をデザインし受入環境の充実を図るとともに、SDGs、地方創生、逆参勤交代等による都市圏企業とのネットワークを有効活用し、地域課題とビジネスのマッチングにより、行政だけでは解決の難しい超高齢化社会における地域課題の解決のために、共創を推進する。

○近隣市町村の状況
 本交付金事業の県内の採択状況は、本市のほか島原市、長与町。
 長崎県は「リモートワークin長崎」プロジェクトを推進し、長崎県内のリモートワーク等の受入の取り組みを推進している。県の受入態勢整備事業では松浦市、五島市、雲仙市、新上五島町が令和2年度にWiFi環境整備やモニターツアー等を実施。

【事業費内訳】

節	補正額	節	補正額
01 報酬		16 公有財産購入費	
02 給料		17 備品購入費	
03 職員手当等		18 負担金、補助及び交付金	110,000
04 共済費		19 扶助費	
05 災害補償費		20 貸付金	
06 恩給及び退職年金		21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費		22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費		23 投資及び出資金	
09 交際費		24 積立金	
10 需用費		25 寄附金	
11 役務費		26 公課費	
12 委託料	12,000	27 繰出金	
13 使用料及び賃借料			
14 工事請負費			
15 原材料費		合計	122,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	15020101019	地方創生テレワーク交付金	91,500
国庫支出金	15020101016	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	30,500

歳出予算事業概要書

令和3年度 001 一般会計
 現年 1号補正

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	所屬	0105054000-0000	SDGs 未来課
事業	大	0019	テレワーク施設整備促進事業								
	中	02	地方創生テレワーク推進事業								
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	新規		臨・経					
経費区分			事業の種類								
補助単独区分	補助事業		目的区分		総-総-その他						

財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	
		事業費			
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

○将来的な財政負担額の見込み
 民間施設整備に対して支援することで、沓岐市内のテレワーク環境の向上に資することとし、運営は民間事業者が行うため、施設管理に関する将来的な財政負担は生じない。単年度事業ではあるが、3年後（R6年度）のKPI設定となり、サテライトオフィス誘致等の目標を達成する必要がある。逆参勤交代、国境離島施策等、既存事業と連携しつつ、財政負担を軽減しながら着実な事業展開を行う。

○増減理由

【事業費内訳】

節	補正額	節	補正額
01 報酬		16 公有財産購入費	
02 給料		17 備品購入費	
03 職員手当等		18 負担金、補助及び交付金	
04 共済費		19 扶助費	
05 災害補償費		20 貸付金	
06 恩給及び退職年金		21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費		22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費		23 投資及び出資金	
09 交際費		24 積立金	
10 需用費		25 寄附金	
11 役務費		26 公課費	
12 委託料		27 繰出金	
13 使用料及び賃借料			
14 工事請負費			
15 原材料費		合 計	

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

令和3年度 001 一般会計
 現年 1号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	02	児童措置費
事業	大	0008	ひとり親世帯生活支援特別給付金給付事業					
	中	02	ひとり親世帯生活支援特別給付金給付事業					
	小							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分			事業の種類					
補助単独区分	補助事業		目的区分 民一児一その他					

財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	
	事業費	26,783		26,783	
	国庫支出金	26,783		26,783	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源					

【事業概要】

○根拠法令
 (仮) 香崎市ひとり親世帯生活支援特別給付金支給事業実施要綱

○事業の目的
 新型コロナウイルス感染症の影響で子育てと仕事を一人で担うひとり親世帯では子育てに対する負担の増加や収入の減少など特に大きな困難が心身に生じていることを踏まえて給付金を支給する。
 ※国制度：低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（仮称）（ひとり親世帯分）

○事業概要
 児童扶養手当受給者に5万円（児童2人目以降5万円ずつ加算）支給する。所得減少のひとり親世帯（児童扶養手当全額停止者）については申請により給付金を支給する。

○期待する事業効果・成果検証の方法
 低所得者への生活支援特別給付であるため、事後の検証実施予定なし。

○市の役割
 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得のひとり親世帯に対しその実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、食費等による支出の増加の影響を勘案し、市が自治事務として特別の給付金を支給するもの。

○近隣市町村の状況
 国事業のため全市町実施予定。

○将来的な財政負担額の見込み
 令和3年度で完了予定のため将来的な財政負担額の見込みなし。

○増減理由
 国事業の実施決定が本年度当初予算決定後であったため補正する。

【事業費内訳】

節	補正額	節	補正額
01 報酬	28	16 公有財産購入費	
02 給料		17 備品購入費	
03 職員手当等	500	18 負担金、補助及び交付金	26,000
04 共済費		19 扶助費	
05 災害補償費		20 貸付金	
06 恩給及び退職年金		21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費		22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費	2	23 投資及び出資金	
09 交際費		24 積立金	
10 需用費	151	25 寄附金	
11 役務費	102	26 公課費	
12 委託料		27 繰出金	
13 使用料及び賃借料			
14 工事請負費			
15 原材料費		合 計	26,783

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	15020202005	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（ひとり親世帯分）事業費	26,000
国庫支出金	15020202006	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（ひとり親世帯分）事務費	783

歳出予算事業概要書

令和3年度 001 一般会計
 現年 1号補正

(単位：千円)

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費	
事業	大	0002	一般予防対策費			
	中	02	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業			
	小					
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分			事業の種類			
補助単独区分	補助事業		目的区分 衛－保－その他			

		所屬	0105151500-0000		健康増進課
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	
	事業費	52,290	94,422	146,712	
	国庫支出金	52,290	94,422	146,712	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

○根拠法令
 「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業の実施について」（令和2年10月23日付健発1023第4号厚生労働省健康局長通知）及び「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業の実施要領について」（令和2年10月23日付健発1023第4号厚生労働省健康局長通知）

○事業の目的
 新型コロナウイルス感染症にかかるワクチン接種について、国民への円滑な実施をするため、必要な体制を確保し、実施する。

○事業概要
 新型コロナウイルスワクチン接種に向けて、集団接種の実施に向けた実施組織を設置し、香岐医師会の協力のもと香岐の島ホールを接種会場として実施する。また集団接種における必要物品の調達、会場設営等必要な準備を行い、円滑な接種を実施する。

○期待する事業効果・成果検証の方法

○市の役割

○近隣市町村の状況

○将来的な財政負担額の見込み

○増減理由
 新型コロナウイルスワクチン接種については、当初予算要求時点では、医療機関での個別接種のみを想定していたが、医師会と協議を進める中で、医療機関の負担軽減とかかりつけ医のない方の対応や短期間で多くの対象者の接種が求められることから、市でも集団接種を実施するよう要望があり、また全国的にも個別接種と集団接種の併用で実施をされるところが多いことから香岐市においても集団接種を実施する運びとなったため、新たに集団接種の実施にかかる経費を計上する。

【事業費内訳】

節	補正額	節	補正額
01 報酬		16 公有財産購入費	
02 給料		17 備品購入費	2,737
03 職員手当等	16,600	18 負担金、補助及び交付金	
04 共済費		19 扶助費	
05 災害補償費		20 貸付金	
06 恩給及び退職年金		21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費	7,884	22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費	54	23 投資及び出資金	
09 交際費		24 積立金	
10 需用費	810	25 寄附金	
11 役務費	8	26 公課費	
12 委託料	23,920	27 繰出金	
13 使用料及び賃借料	277		
14 工事請負費			
15 原材料費		合 計	52,290

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	15020301003	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金	52,290

歳出予算事業概要書

令和3年度 001 一般会計
現年 1号補正

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費					
事業	大	0002	観光振興費							
	中	03	奄岐島誘客加速化連携事業							
	小	細								
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	新規	臨・経	臨時				
経費区分	経常的経費		事業の種類							
補助単独区分	補助事業		目的区分 商－観光							

		所屬	0105060500-0000		観光課	
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額		
	事業費	△4,500	4,500			
	国庫支出金	△2,250	2,250			
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	△2,250	2,250			

【事業概要】

○根拠法令
離島活性化交付金事業実施要綱

○事業の目的
島内運送事業者と連携し、運送トラックに本市の観光素材をラッピングし、島外でのPRを実施することで、本市への誘客を図る。

○事業概要
島内運送事業者と連携し、運送トラックに本市の観光素材をラッピングし、島外でのPRを実施。

○期待する事業効果・成果検証の方法

○市の役割

○近隣市町村の状況

○将来的な財政負担額の見込み

○増減理由
離島活性化交付金事業不採択となり、市単独事業での事業実施が困難となったため。

【事業費内訳】

	節	補正額	節	補正額
01	報酬		16	公有財産購入費
02	給料		17	備品購入費
03	職員手当等		18	負担金、補助及び交付金
04	共済費		19	扶助費
05	災害補償費		20	貸付金
06	恩給及び退職年金		21	補償、補填及び賠償金
07	報償費		22	償還金、利子及び割引料
08	旅費		23	投資及び出資金
09	交際費		24	積立金
10	需用費		25	寄附金
11	役務費	△400	26	公課費
12	委託料	△4,100	27	繰出金
13	使用料及び賃借料			
14	工事請負費			
15	原材料費			
			合 計	△4,500

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	15020101001	離島活性化交付金	△2,250

歳出予算事業概要書

令和3年度 001 一般会計
現年 1号補正

(単位：千円)

款	07 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	03 道路橋りょう新設改良費	
事業	大	0002 道路橋りょう新設改良費				
	中	01 道路改良費(補助)				
	小					
事業期間	令3.4.1~令4.3.31		新規・継続	新規	臨・経	
経費区分	経常的経費		事業の種類			
補助単独区分			目的区分	土一道路		

		所属	0105250500-0000		建設課
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	
	事業費	196,300	247,891	444,191	
	国庫支出金	122,842	168,153	290,995	
	県支出金				
	地方債	70,900	73,500	144,400	
	その他				
	一般財源	2,558	6,238	8,796	

【事業概要】

○根拠法令

○事業の目的
道路インフラの整備を促進することにより、住民の生活環境の向上を図る。

○事業概要

1級市道黒崎線道路改良事業	道路改良 L=300.0m
1級市道住吉湯ノ本線道路改良事業	道路改良 L=300.0m
1級市道丘中田大久保線交通安全施設整備事業	歩道整備 L=200.0m
市道辻1号線交通安全施設整備事業	歩道整備 L=200.0m
1級市道初山中央線交通安全施設整備事業	歩道整備 L=100.0m
1級市道紺屋町線道路防災安全事業	法面補修 A=500.0㎡

○期待する事業効果・成果検証の方法
住民の生活環境の向上、交通の安全の確保。

○市の役割
市が管理する施設であり、市で整備を行う必要がある。

○近隣市町村の状況

○将来的な財政負担額の見込み

○増減理由
社会資本整備総合交付金の内示に伴う増額

【事業費内訳】

節	補正額	節	補正額
01 報酬		16 公有財産購入費	2,000
02 給料		17 備品購入費	
03 職員手当等		18 負担金、補助及び交付金	
04 共済費		19 扶助費	
05 災害補償費		20 貸付金	
06 恩給及び退職年金		21 補償、補填及び賠償金	15,000
07 報償費		22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費		23 投資及び出資金	
09 交際費		24 積立金	
10 需用費		25 寄附金	
11 役務費		26 公課費	
12 委託料	4,100	27 繰出金	
13 使用料及び賃借料			
14 工事請負費	175,200		
15 原材料費		合 計	196,300

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	15020501002	社会資本整備総合交付金	122,842
地方債	22010201001	過疎対策事業	70,900

歳出予算事業概要書

令和3年度 001 一般会計
 現年 1号補正

(単位：千円)

款	08 消防費	項	01 消防費	目	02 非常備消防費
事業	大	0002	消防団費		
	中	02	消防操法大会事業費		
事業	小				
	細				
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	新規	臨・経
経費区分			事業の種類		
補助単独区分	単独事業		目的区分 消-その他		

		所属	0135500000-0000		消防本部
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	
	事業費	△8,056	8,234	178	
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	△8,056	8,234	178	

【事業概要】

○根拠法令

○事業の目的

○事業概要

○期待する事業効果・成果検証の方法

○市の役割

○近隣市町村の状況
 現在のところ、操法大会の長崎県大会及び全国大会は開催されることになっており、長崎県内では、壱岐市のみ中止を決定している。

○将来的な財政負担額の見込み

○増減理由
 操法大会に向けての練習が長期間になることで、消防団員のみならず家族や職場の人にも感染のリスクが高くなることが懸念される。そのため、消防協会壱岐分会で協議した結果、壱岐市の操法大会を中止と決定したことによる減額。
 なお、全国操法大会負担金（60,000円）については、全国大会が開催されれば必要となるため減額しない。
 費用弁償については、前回（平成30年度）に小型ポンプ操法の部で優勝しているため優勝旗返還の旅費を残している。
 普通旅費については、県大会が開催された場合は消防学校から審査員の要請があるため2名分の旅費（2泊3日に変更）を残している。

【事業費内訳】

節	補正額	節	補正額
01 報酬		16 公有財産購入費	
02 給料		17 備品購入費	
03 職員手当等		18 負担金、補助及び交付金	
04 共済費		19 扶助費	
05 災害補償費		20 貸付金	
06 恩給及び退職年金		21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費	△5,650	22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費	△1,866	23 投資及び出資金	
09 交際費		24 積立金	
10 需用費	△540	25 寄附金	
11 役務費		26 公課費	
12 委託料		27 繰出金	
13 使用料及び賃借料			
14 工事請負費			
15 原材料費		合 計	△8,056

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

歳出予算事業概要書

令和3年度 001 一般会計
 現年 1号補正

(単位：千円)

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
事業	大	0002	中学校管理費		
	中	01	中学校管理費		
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	新規	臨・経
経費区分	経常的経費		事業の種類		
補助単独区分			目的区分	教一中学校費	

		所属	0115050500-0000		教育総務課
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	
	事業費	187	164,116	164,303	
	国庫支出金		119	119	
	県支出金				
	地方債				
	その他		83,128	83,128	
一般財源	187	80,869	81,056		

【事業概要】

○根拠法令

○事業の目的

○事業概要

○期待する事業効果・成果検証の方法

○市の役割

○近隣市町村の状況

○将来的な財政負担額の見込み

○増減理由
 令和3年4月から廃止予定としていた旧初山中、旧箱崎中体育館等の施設について、7月まで使用期間を延期したため、4ヶ月分の光熱水費を計上する。

【事業費内訳】

節	補正額	節	補正額
01 報酬		16 公有財産購入費	
02 給料		17 備品購入費	
03 職員手当等		18 負担金、補助及び交付金	
04 共済費		19 扶助費	
05 災害補償費		20 貸付金	
06 恩給及び退職年金		21 補償、補填及び賠償金	
07 報償費		22 償還金、利子及び割引料	
08 旅費		23 投資及び出資金	
09 交際費		24 積立金	
10 需用費	187	25 寄附金	
11 役務費		26 公課費	
12 委託料		27 繰出金	
13 使用料及び賃借料			
14 工事請負費			
15 原材料費		合 計	187

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

基 金 の 状 況 (見込み)

○積立基金

(単位：千円)

区 分	令和元年度末 現在高	令和2年度(見込み)		令和2年度末 現在高見込	令和3年度(見込み)		令和3年度末 現在高見込
		積立金	取崩額		積立金	取崩額	
財政調整基金	1,053,960	290	200,000	854,250	250	138,000	716,500
減債基金	765,406	782	400,000	366,188	25	0	366,213
地域振興基金	131,738	32	105,900	25,870	10	0	25,880
地域福祉基金	689,270	0	3,200	686,070	0	130,500	555,570
老人ホーム事業施設整備基金	177,017	19	10,100	166,936	10	0	166,946
中山間ふるさと活性化基金	40,775	0	0	40,775	0	0	40,775
栽培漁業振興基金	129,142	19	10,000	119,161	5	26,000	93,166
沿岸漁業振興基金	51,148	18,014	17,985	51,177	17,990	17,985	51,182
教育振興基金	7,004	1	0	7,005	1	600	6,406
松永記念館維持管理基金	7,805	0	0	7,805	0	0	7,805
原の辻遺跡保存整備基金	10,742	2	5,000	5,744	1	0	5,745
ふるさと市町村圏基金	1,000,000	0	0	1,000,000	0	0	1,000,000
合併振興基金	2,365,600	0	674,600	1,691,000	0	842,100	848,900
ふるさと応援基金	512,002	400,131	374,230	537,903	500,150	432,700	605,353
過疎地域自立促進特別事業基金	507,947	260,090	244,375	523,662	269,000	252,400	540,262
本庁舎建設基金	200,016	50,021	0	250,037	25	0	250,062
学校施設整備基金	250,043	50,053	0	300,096	70	0	300,166
彦岐市森林環境譲与税基金	3,064	6,439	3,000	6,503	6,515	3,000	10,018
小 計	6,083,313	784,821	1,448,390	5,419,744	793,777	1,705,285	4,508,236
計	7,902,679	785,893	2,048,390	6,640,182	794,052	1,843,285	5,590,949
特別会計分							
国民健康保険財政調整基金	175,705	26	104,000	71,731	5	71,473	263
介護給付費準備基金	61,112	7	36,629	24,490	5	3,182	21,313
農業機械銀行特別会計減価償却基金	22,347	1	15,440	6,908	1	1,000	5,909
計	259,164	34	156,069	103,129	11	75,655	27,485
合 計	8,161,843	785,927	2,204,459	6,743,311	794,063	1,918,940	5,618,434

○定額運用基金

区 分	令和元年度末 現在高	令和2年度(見込み)		令和2年度末 現在高見込	令和3年度(見込み)		令和3年度末 現在高見込
		積立金	取崩額		積立金	取崩額	
災害資金貸付基金	20,000	0	0	20,000	0	0	20,000
奨学資金運用基金	47,566	5,000	0	52,566	5,000	0	57,566
収入印紙及び長崎県収入証紙等購買基金	2,000	0	0	2,000	0	0	2,000
合 計	69,566	5,000	0	74,566	5,000	0	79,566

合計(積立基金+定額運用基金)	8,231,409	790,927	2,204,459	6,817,877	799,063	1,918,940	5,698,000
-----------------	-----------	---------	-----------	-----------	---------	-----------	-----------